

**公益財団法人マザック財団**  
**研究開発・国際会議 援助助成、論文表彰 募集要項**  
**(平成 29 年度)**

1. 趣旨

本財団は、高度生産システムに係わる、工作機械の機械要素技術や制御技術、工作機械による加工技術、被削材や工具などの材料技術、ロボットや搬送装置など周辺装置とその制御に係わる技術、また生産システムを構築、運用するための生産技術や情報通信技術に取り組んでいる国内・海外の個人及び大学、各種研究機関に対して援助・助成金を交付し、世界の機械産業の健全な発展に寄与しようとするものです。

※対象とする分野は、例えば次のようなものがあります。

1. 工作機械を高精度化あるいは高速化するための機械要素技術や制御技術
2. 工作機械による加工技術、加工性能を向上させるための被削材や工具などの材料技術
3. ロボットや搬送装置など生産システムを構築するために求められる装置の高速化や効率化、柔軟性の向上に寄与しうる機械要素技術や制御技術
4. 生産システムを構築、運用するための運用技術や情報通信技術など

2. 対象

1 項の趣旨に関する

- ・ 研究開発
- ・ 利用に関する技術の研究
- ・ 技術動向に関する調査研究
- ・ 国際的技術交流
- ・ その他、本財団の目的を達成するために必要な事業

3. 応募手続き

- (1) 本財団所定の申請書に必要事項を記入して下さい。
- (2) 所属長の推薦を経て提出して下さい。
- (3) 提出先、問合せ先は本財団の事務局宛です。

4. 選考及び採用の通知

本財団の審査委員会において審査決定の上、本財団の理事長より結果を通知します。

5. 研究開発援助助成金、国際会議援助助成金の支払について

本財団の『マザック高度生産システム研究助成者発表及びマザック高度生産システム優秀論文表彰式』

(例年 5 月に開催) の翌日以降に実行いたします。

研究開発援助助成金額・・・50～200 万円/件

国際会議援助助成金額・・・30～50 万円/件

## 6. 成果の報告、発表について

助成金を交付された方は、その研究過程または成果を、翌年 3 月末日までに本財団の理事長宛に報告書として提出して下さい。

当該研究の成果を発表する際には、「公益財団法人マザック財団の助成による」と書き添えて下さい。

## 7. 提出書類

《研究開発援助助成》[用紙サイズ A-4]

【助成申請書（所定の様式）】

【研究概要】

- ・研究の内容を簡単に説明するとともに新規性（または独創性）、実現可能性（または実行可能性）、工学的価値（または工業的価値）を 1 ページ（1200 文字程度）にまとめたもの。

【研究計画など】

- ・研究の具体的な進め方と助成金の使途予定がわかる計画を 2 ページ以内にまとめたもの。

【申請者経歴書】

- ・申請者は研究の主たる従事者とする。

【発表済みの研究成果などの一覧表】

上記の書類を提出して下さい。

《国際会議援助助成》[用紙サイズ A-4]

【助成申請書（所定の様式）】

【会議概要、計画書】

【申請者経歴書】

上記の書類各 1 通を提出して下さい。

※会議は申請年度の翌年に開催されるものに限りません。（助成金受領年度内）

《論文表彰》[用紙サイズ A-4]

【論文表彰申請書（所定の様式）】

【応募申請の論文】

【論文の概要】

【申請者略歴書】

上記の書類各 1 通を提出して下さい。

※論文は、学会誌への投稿論文のほか、査読付の学術講演会の前刷りも審査対象とします。

※入賞者は表彰式にて表彰するとともに、10～20 万円／件を副賞として贈呈します。

## 8. 提出先及び連絡先

〒480-0197 愛知県丹羽郡大口町竹田一丁目 131 番地

公益財団法人マザック財団 事務局

TEL. 0587-95-6874 EMAIL. [mazak@lilac.ocn.ne.jp](mailto:mazak@lilac.ocn.ne.jp)

## 9. 応募、締め切り日

9 月公募開始 11 月 30 日必着締切り

以上